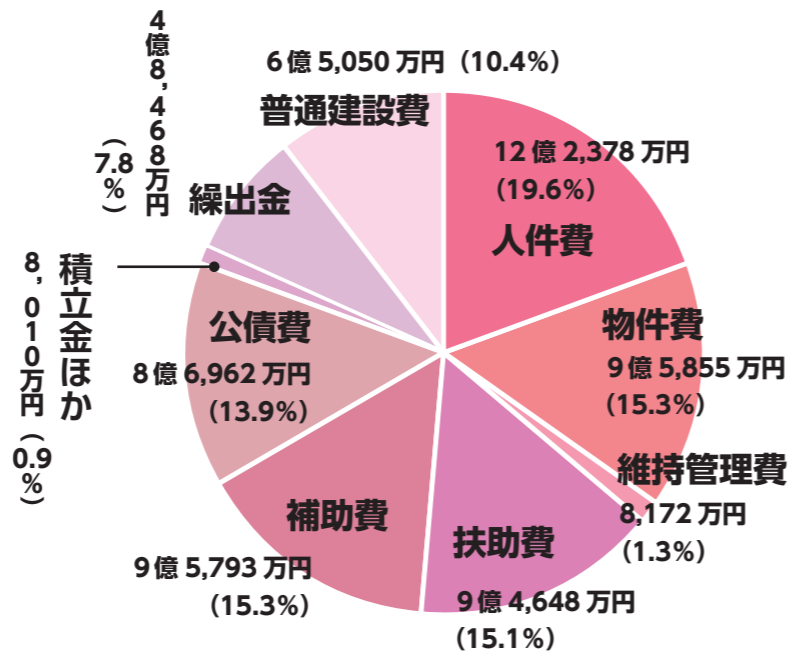


# 歳入 一般会計

自主財源である町税は6億1,670万で、全体に占める割合の9.9%です。そのほか地方交付税が30億1,965万円、国庫支出金4億4,773万円、県支出金5億5,225万円となり、不足する財源は基金を取り崩して財源に充てています。歳入では地方交付税が前年度から7,520万円の増と約半数を占め、安定財源の確保に予断を許さない状況が続いています。新たな自主財源の確保も課題です。

令和2年度一般会計予算【歳入】



# 一般会計 歳出

歳出は、前年に比べ2億6,493万円の減額となりました。総合交流センター完成、養殖漁場の移設、高速光通信の整備が全地区終了したことが主な要因です。性質別では人件費が最も多く12億2,378万円、物件費が9億5,855万円と続きます。経常経費削減や事業見直しを図りながら、行財政のさらなる効率化を進めます。

令和2年度一般会計予算【歳出】(性質別)

令和2年度の各会計予算総額は92億7,819万円で、前年度に比べ320万円の減額となりました。人口減少や自主財源の確保など厳しい状況が続きますが、新たな

自主財源確保に取り組みつつ、経常経費の削減や事業の取捨選択、行財政のさらなる効率化を図りながら、希望あふれる「まちづくり」を進めていきます。



▲令和2年度の「分かりやすい予算書」は5月第4木曜日の自治会便送便で全戸配布を予定しています

令和2年度 予算全会計	
一般会計	62億 5,336万円
特別会計	
国民健康保険事業	14億 2,010万円
後期高齢者医療事業特別会計	1億 4,167万円
介護保険事業(保険事業勘定)特別会計	12億 8,040万円
介護保険事業(サービス事業勘定)特別会計	1,012万円
簡易水道事業特別会計	1億 4,519万円
農業集落排水事業特別会計	2,735万円
<b>令和2年度予算総額</b>	<b>92億 7,819万円</b>



## 想定外の災害に備える その時、命を守る訓練

大規模災害を想定した訓練として昨年5月に職員非常参集訓練、11月に錦江町消防団や鳥浜自治会、錦江園、消防署、警察署など関係機関と津波防災訓練を実施しました。今年度も引き続き対象地区を選定し、大規模災害を想定した避難訓練を行いながら、児童生徒の防災学習や自治会単位の防災訓練、実情に合った避難計画や訓練計画の作成を進め、防災意識の向上を図ります。自主防災組織の強化や防災行政無線の難聴地域解消にも引き続き取り組みます。

令和元年7月に結成した錦江町女性消防隊の8名。田代の消防タンク車を更新。田代支所に配備している平成11年式のタンク車を更新する計画。女性消防隊の新たな消防力。田代支所に配備している平成11年式のタンク車を更新する計画。資機材整備と、予防消防に対する広報啓発活動も進めます。年々減少する消防団員の後方支援として、消防団協力隊や女性消防隊の配備により、地域に根ざした新たな消防力で生命財産を守ります。



田代支所に配備している平成11年式のタンク車を更新する計画

## まちづくりは人づくり 未来につなぐ学習環境

今年3月に策定した錦江町教育振興基本計画に基づき、今年度から小学校で、次年度には中学校で全面実施される新たな学習指導要領への円滑な移行を進めます。プログラミング教育もいよいよスタート。大容量高速通信に対応した学校内の通信ネットワーク整備や一人一台の端末確保など、情報教育の環境整備も図ります。全小中学校をコミュニティ・ス

## 10月11日 自転車ロード・レース大会



燃ゆる感動がこしま国体。昨年のリハーサル大会は全国から101名が出場して熱いレースを繰り広げました。今年は倍以上の選手が出場。

# 教育行政

教育目標は「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」



クールに認定し、各学校に学校運営協議会を組織。さらに地域に根ざした開かれた学校づくりを推進します。特別な支援や医療的ケアが必要な子どもたちに対しても、ニーズに合わせた教育と学校施設の環境整備を図ります。10月には、かごしま国体自転車競技ロード・レース大会を開催予定。リハーサル大会の反省を活かし、関係機関と連携を図りながら、大会成功に向けて進めていきます。

# 防く 防災対策

誰もが安心して暮らせる町を目指した防災体制を整備

令和元年7月に結成した 錦江町女性消防隊の8名



## 女性消防隊の新たな消防力 田代の消防タンク車を更新